



第2回臨時会で新しい議会構成が決定

5月21日に第2回市議会臨時会が招集され、正副議長選挙を実施しました。投票の結果、議長に古畑 浩一議員、副議長に保坂 悟議員が当選されました。その後、各常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任、特別委員会の設置に伴う委員の選任を行いました。各委員会構成は裏面のとおりです。

このほか、専決処分、監査委員の選任などの議案7件を審議し、それぞれ原案どおり承認、可決及び同意しました。

※本臨時会で審議した各議案の審議結果については、次回議会だより91号に掲載します。

《正副議長の略歴等》



議長

古畑 浩一

【略歴】

- ・議長
- ・建設産業常任委員会委員長
- ・議会運営委員会委員長
- ・予算審査特別委員会委員長
- ・決算審査特別委員会委員長

【投票結果】

投票総数 18票
(有効投票18票、無効投票0票)
●有効投票のうち
古畑 浩一 16票
保坂 悟 2票



副議長

保坂 悟

【略歴】

- ・議長
- ・副議長
- ・建設産業常任委員会委員長
- ・予算審査特別委員会委員長
- ・決算審査特別委員会委員長

【投票結果】

投票総数18票(有効投票17票、
無効投票1票(うち白票1票))
●有効投票のうち
保坂 悟 16票
田中 立一 1票

議長就任挨拶

古畑 浩一

私は、旧糸魚川市議会も含め、今回が3度目の議長となります。

一人会派からの議長選出となりますが、一人会派が半数を占めるという現状は、党利党略を排し、是々非々で議会運営に臨むべきという市民の意思であると考えます。

糸魚川市は、人口減少に伴う人手不足、公共交通・地域医療の存続危機など、深刻な課題に直面しております。さらに経済の悪化、物価の上昇、税負担や公共料金の値上げなど、市民は様々な重圧にあえいでおります。

今こそ、市民の声を聴き、痛みを知り、市民生活に活力を取り戻すことに議会・行政一致団結して立ち向かうときであります。「理解なくして協調なし」市民の皆様との対話機会を創出し、より身近な議会を実現したいと考えます。

久保田新市長が誕生し、新たな市政運営に多くの市民が期待を寄せています。市長の行政運営、議長の議会運営、車の両輪のように互いに理解し、協力しあい、市民の皆様への負託に応えてまいります。市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

各委員会構成

総務文教、建設産業、市民厚生、の3つの常任委員会と議会運営委員会の所属委員は次のとおりです。※◎は委員長、○は副委員長

総務文教常任委員会 定数6人



(後列左から) 近藤 新二、古畑 浩一、
保坂 悟、松尾 徹郎
(前列左から) ◎阿部 裕和 ○渡辺 栄一

建設産業常任委員会 定数6人



(後列左から) 松田 徳彦、利根川 正、
和泉 克彦、田原 実
(前列左から) ◎宮島 宏 ○加藤 康太郎

市民厚生常任委員会 定数6人



(後列左から) 池田 七菜、関原 奈津美、
東野 恭行、中村 実
(前列左から) ◎田中 立一 ○田原 洋子

議会運営委員会 定数7人



(後列左から) 田中 立一、田原 洋子、宮島 宏
(前列左から) 阿部 裕和、◎東野 恭行、
○近藤 新二、保坂 悟

特別委員会の設置

〔(仮称)駅北子育て支援複合施設整備計画調査特別委員会〕
定数12人



(後列左から)
池田 七菜、松田 徳彦、渡辺 栄一、田中 立一、
近藤 新二、田原 洋子
(前列左から)
東野 恭行、阿部 裕和、◎保坂 悟、○和泉 克彦、
田原 実、松尾 徹郎

■付議事件

- ・(仮称)駅北子育て支援複合施設整備計画に対する行政の取組について
- ・事業計画について

議会選出の各種行政委員

法令等に定めのある各種審議会等の委員について、次のとおり選任しました。

- 新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員
- 糸魚川市土地開発公社理事
- 糸魚川市都市計画審議会委員
- 糸魚川市社会福祉協議会理事
- 糸魚川市青少年問題協議会委員

田中 立一
古畑 浩一、阿部 裕和
宮島 宏、加藤 康太郎
田中 立一
阿部 裕和

議会選出の監査委員



松尾 徹郎